

Rotary



# SENDAI MIYAGINO weekly report

No.829

2016-2017年度  
仙台宮城野ロータリークラブ

例会場 / ホテルメトロポリタン仙台  
TEL.022-268-2525  
例会日 / 毎木曜日 12:30~13:30  
事務所 / ホテルメトロポリタン仙台内  
TEL. 022-268-3243  
Email : miyagino@ocn.ne.jp



通算978回

第32回例会 3月16日号

### 本日の予定

東北大学大学院情報科学研究科  
準教授 河村 和徳 様

「被災地選挙の動態と  
選挙争点としての創造的復興策」

#### ◇ 開会点鐘

- |                |     |          |
|----------------|-----|----------|
| 1. ロータリーソング    | ... | 我らの生業    |
| 2. ゲスト及びビジター紹介 | ... | 親睦委員長    |
| 3. 会長挨拶        | ... | 伊藤 英実 会長 |
| 4. 幹事報告        | ... | 澤野 義章 幹事 |
| 5. ニコニコBOX     | ... | S・BOX委員長 |
| 6. 出席報告        | ... | 出席委員長    |
| 7. 卓話          | ... | 河村 和徳 様  |
| 8. ロータリーソング    | ... | 四つのテスト   |

#### ◇ 閉会点鐘

### 例会予定

3月23日(木) 夜間例会 18:30~20:00  
ホテルメトロポリタン仙台 21階 銀河

3月30日(木) 休会

4月6日(木) 通常例会

卓話: 税理士法人深田会計代表社員 深田一弥様

4月13日(木) 通常例会

卓話: 平泉観光協会 事務局長 千葉繁様

### 3月2日例会報告

澤野 義章 幹事

ご訪問頂きありがとうございます

#### 【本日のゲストスピーカー】

株式会社 金魂  
代表取締役社長 佐藤 建治 様  
営業企画部長代理 森廣 孝志 様

○ 3/2 例会の出席率 82.7%

### 3月度定例理事会議事録

3月2日 13:30~14:00

幹事 澤野 義章

#### 【議題】

1. 2017-2018年度 運営組織案について  
比較的新しい会員や新入会員の方々にも委員長・副委員長を  
経験していただく。皆様のご協力をお願いします。 【了承】

2. 会員増強について  
各会員の方々が現在、新規入会情報はありますが、今年度  
に限らず来年度入会も視野に入れて引き続き会員増強に努め  
ていきましょう。 【了承】

3. 大村 RC・仙台宮城野 RC 共同社会奉仕事業  
東日本大震災復興支援オオムラザクラ記念植樹事業および懇  
親会について

>2017年4月20日(木)

植樹式典 14:00~ 榴岡公園

夜間例会・懇親会 18:00~ 秋保温泉 佐勘

4/20 仙台空港大村クラブ出迎いは、できる限り多数の会員が  
出迎える。

4/20 昼食会場は、旧伊達伯爵邸「鐘景閣」としたい。

4/20 大村クラブとの親睦夜間例会飲料代金は大村クラブ分は  
当クラブ負担としたい。親睦夜間例会は秋保温泉佐勘で開催  
し、詳細は今後打ち合わせる。 【了承】

以上

### ニコニコBOX (☆3/2)

☆株式会社 金魂 代表取締役社長 佐藤 建治 様  
卓話謝礼をご寄付頂きました、ありがとうございます。

☆小原 喜公夫 会員…佐藤建治様、卓話楽しみにして  
おります。

☆澤野義章幹事…妻洋子の初孫田口由來(生後 77日)  
昨日無事にお宮参りすませました。だいぶ大きくなり  
ました。

☆土屋孝治会員…本日 40 回目の結婚記念日です。妻  
からは楽しんで下さいと言われてきました。宜しく  
お願いします。

3月2日卓話報告

## 「魂をこめて料理をつくる<味の金魂>」

株式会社 金魂  
代表取締役社長 佐藤 建治 様



当社は、昭和 61 年仙台市二日町にて仕出し弁当製造販売業を創業。その後、金色の魂を込めて美味しい料理を提供することを経営理念に掲げ、「味の金魂」として会社を設立し、株式会社金魂と命名致しました。

より良い「食」をお一人でも多くの方にお届けするため邁進し、平成 12 年には仙台市在宅高齢者宅配サービス委託業者となり、そのノウハウを活かして透析食を組み立て、現在は病院配食も行っています。

平成 17 年、仙台市農協との業務委託を結び会館の運営、平成 19 年からは仙台市太白区の「茂庭荘」取得と、旧伊達邸「鐘景閣」の経営権を仙台市から委託され、金魂グループに伝統文化という新しい顔が加わりました。翌 20 年 5 月には、JA みやぎ仙南より、大河原町および角田市の葬祭会館との料理業務委託により、その運営にも携わることになりました。また、平成 25 年 3 月からは東松島市に割烹・仕出し「東松庵」をオープンいたしました。

私は、かつて仕出し弁当の会社で営業職に就いていましたが、その頃から経営者となった今日まで、常に座右の銘として大切にしている言葉と精神があります。

『自分にとって価値ある目標を、段階を追って実現することが成功である』～ポール・マイヤーの提唱～

この精神を胸に、一人でも多くのお客様に魂のこもった美味しい料理をご提供すべく、誠心誠意これからも取り組んでいきたいと考えております。

3月9日卓話報告

## 「災害対応力を高めた物流センター」

株式会社バイタルネット宮城物流センター  
センター長 桔梗 隆一 様

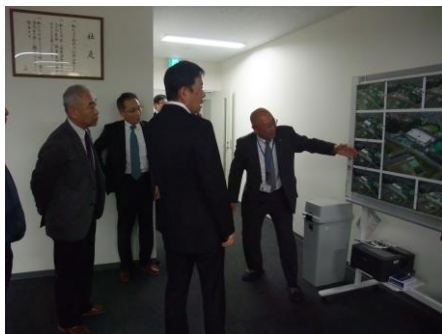


バイタルネット宮城物流センターは医薬品などの生命関連商品を患者様や医療機関様に安定してお届けすることを最大のコンセプトとしています。同時に環境変化に柔軟に対応できるフレキシビリティ、将来的な物流増加に十分対応出来るキャパシティを併せ持っています。

同センターは、2015 年 3 月に正式稼働を開始し、同社の新たな物流の旗艦となる重要拠点であり、万が一の場合は対策本部としての役割を担います。強固な岩盤層の上に建てられ、鉄骨造 3 階建てで官公庁レベルの耐震強度を持っています。停電時には主要設備を 72 時間以上稼働させることが可能な大型非常用発電機、PHS・衛星電話なども完備され、さらに隣接するベルサンピアみやぎ泉(子会社運営)の宿泊棟や体育館は万が一の際の避難所に、グラウンドは非常用ヘリポートとなっています。

独自の工夫として、1 階の日常的に使用するトラックバースのほか、3 階にも 100 トンの耐荷重を持つトラックバースを設けたデュアルトラックバース（縦の動線が絶たれた場合を想定した、外から直接 3 階倉庫に車両を横付けして商品を積むことができる工夫）。また、内部の自動化を極力抑えた設計は、災害時に自動化が進んだ倉庫では商品が取り出せなくなった事例をふまえ、万が一の時に人の手で医薬品を取り出せる環境となっています。

業界トップレベルの物流機能を持つ宮城物流センターを通して地域社会の健康に奉仕し、豊かな社会の実現に貢献して参ります。



東日本大震災 6 年目の 2 日前に(株)バイタルネット宮城物流センターを訪問することができた。災害時の薬の供給体制について、住民の健康と安心を確保するための知恵と工夫を知ることができ、大いに感銘を受けた。医者がいても薬が無くては十分な処置はできない、万が一の災害に備えた対応力、稼働状況を見学でき有意義な時間となった。ご協力頂いた塩田会員、ありがとうございます。

職業奉仕委員長 丹野 憲二